

4 基金

当年度末現在高は9,202,629千円で、前年度末に比べ2,403,700千円増加している。これは主に、合併地域振興基金で200,000千円、介護給付費準備基金で183,919千円減少したものの、公共施設等整備改修基金で1,500,368千円、財政調整基金で400,590千円増加したことによるものである。

(単位：千円)

区 分	令和3年度末現在高	令和2年度末現在高	増 減
(1) 荻布奨学基金	26,180	27,228	△ 1,048
(2) 高額療養費貸付基金	22,000	22,000	0
(3) 財政調整基金	2,372,005	1,971,415	400,590
(4) 文化振興基金	46,912	50,310	△ 3,398
(5) 緑化基金	39,991	40,063	△ 72
(6) 越前国際交流基金	98,362	98,152	210
(7) 学校教育振興基金	29,289	29,387	△ 98
(8) 八塚教育振興基金	67,748	68,222	△ 474
(9) 減債基金	1,952,422	1,551,942	400,480
(10) 二上霊苑管理基金	56,715	55,989	726
(11) 高齢者福祉基金	945	945	0
(12) 美術館美術品取得基金	100,000	100,000	0
(13) 国民健康保険事業財政調整基金	1,124,300	901,910	222,390
(14) スポーツ振興基金	49,644	55,444	△ 5,800
(15) ふるさとの水と土保全対策事業基金	7,000	7,000	0
(16) 福岡町霊園整備事業基金	7,017	7,017	0
(17) 丸宮育英基金	38,340	33,340	5,000
(18) 合併地域振興基金	819,310	1,019,310	△ 200,000
(19) 介護給付費準備基金	330,765	514,684	△ 183,919
(20) ふるさと応援基金	446,018	195,600	250,418
(21) 子ども・子育て基金	19,267	21,062	△ 1,795
(22) 森づくり基金	48,031	27,909	20,122
(23) 公共施設等整備改修基金	1,500,368	0	1,500,368
合 計	9,202,629	6,798,929	2,403,700

※各年度末現在高は3月末時点

基金の運用状況

1 審査の概要

(1) 高額療養費貸付基金

当年度の運用状況は、下表のとおりである。

基金運用状況

(単位：千円)

年度	基金額 A	前年度末現在高		当年度の運用額				当年度末現在高		基金 回転率 B/A(回転)
		貸付金	現金	償還金		貸付金		貸付金	現金	
				件数 (件)	金額	件数 (件)	金額 B			
令和3年度	22,000	0	22,000	59	9,843	59	9,843	0	22,000	0.45
令和2年度	22,000	0	22,000	88	16,039	88	16,039	0	22,000	0.73

当基金は、高額療養費の支払いが困難な者に対し、必要な資金を貸し付けることにより、療養の確保と生活の安定を図るために設置されたもので、高額療養費の範囲内の額を限度として無利息で貸し付けされている。

当年度の運用額は、償還金及び貸付金9,843千円で、当年度末現在高は、現金22,000千円である。

(2) 美術館美術品取得基金

当年度の運用状況は、下表のとおりである。

基金運用状況

(単位：千円)

年度	基金額	前年度末現在高		当年度の運用額				当年度末現在高	
		美術品保有額	現金	美術品の取得		美術品の処分		美術品保有額	現金
				件数 (件)	金額	件数 (件)	金額		
令和3年度	100,000	74,172	25,828	0	0	0	0	74,172	25,828
令和2年度	100,000	74,172	25,828	0	0	0	0	74,172	25,828

当基金は、高岡市美術館に収蔵する美術品の取得を円滑かつ効率的に行うために設置されたものである。

当年度は、新たに取得、処分した美術品はなく、当年度末現在高は、美術品保有額74,172千円、現金25,828千円である。

2 審査の意見

高額療養費貸付基金及び美術館美術品取得基金の運用については、基金の設置目的に沿って、効率的な運用に努められたい。